

今日のトピック 米企業業績は4-6月期に大底を形成へ 増益転換は21年1-3月期の見込み

ポイント1 1-3月期の企業業績は2桁減益 新型コロナの感染拡大の影響

- 調査会社リフィニティブによると、米国のS&P500種採用企業の2020年1-3月期決算は前年同期比▲12.6%となる見通しです（5月26日集計時点）。新型コロナウイルスの感染拡大によるロックダウン（都市封鎖）の影響で米国の主要企業の業績は2桁の落ち込みとなりました。

ポイント2 11業種のうち6業種が減益 「情報通信」は増益維持

- セクター別に見ると、11業種のうち6業種が減益となりました。特に、「一般消費財」が同▲51.4%、「金融」が同▲37.9%、「資本財・サービス」が同▲29.5%となるなど、感染拡大の影響を大きく受けた業種の大幅減益が目立ちました。こうした中でも、「情報技術」は同+6.7%と底堅さを示しました。

今後の展開 4-6月期が大底。増益転換は21年1-3月期の見込み

- 4-6月期の米企業業績は、経済活動の停止により全セクターが減益見通しとなり、同▲42.7%と更なる落ち込みが予想されています。ただし、経済活動の再開に伴い、この4-6月期が大底となる見込みです。先行きの業績見通しをみると、増益に転じるのは2021年1-3月期と見込まれています。ウィズコロナの経済の下でも、「情報技術」は米企業業績の主力エンジンとなりそうです。

【業種別利益成長率予想（前年同期比）】

（%）

セクター\年月期	2020				2021	2019 (実績)	2020 (予想)	2021 (予想)
	1-3月 (実績・予想)	4-6月 (予想)	7-9月 (予想)	10-12月 (予想)	1-3月 (予想)			
S&P500全体	▲ 12.6	▲ 42.7	▲ 24.9	▲ 13.1	12.0	1.9	▲ 23.2	30.9
一般消費財	▲ 51.4	▲ 109.9	▲ 49.3	▲ 22.8	71.3	3.4	▲ 56.8	110.6
生活必需品	5.6	▲ 16.3	▲ 5.2	0.2	2.3	2.3	▲ 4.1	8.7
エネルギー	▲ 30.5	▲ 156.3	▲ 125.8	▲ 110.8	▲ 87.4	▲ 30.2	▲ 111.4	405.8
金融	▲ 37.9	▲ 46.8	▲ 33.4	▲ 27.6	30.7	7.8	▲ 36.7	39.8
ヘルスケア	6.5	▲ 16.7	▲ 2.6	7.6	10.3	10.2	▲ 1.6	17.5
資本財・サービス	▲ 29.5	▲ 87.9	▲ 58.0	▲ 27.0	11.1	▲ 3.0	▲ 50.5	75.0
素材	▲ 12.3	▲ 36.8	▲ 25.0	▲ 9.2	14.2	▲ 10.3	▲ 20.0	30.0
不動産	▲ 3.8	▲ 14.4	▲ 13.2	▲ 8.9	3.7	5.2	▲ 9.1	10.7
情報技術	6.7	▲ 7.9	▲ 3.8	1.2	10.6	1.3	▲ 0.8	18.5
コミュニケーション・サービス	2.1	▲ 29.2	▲ 18.5	▲ 14.8	9.6	3.4	▲ 15.5	25.7
公益事業	4.2	▲ 2.8	1.2	7.5	1.6	6.0	1.7	6.0

（注）データは2020年1-3月期～2021年1-3月期、2019-21年。前年同期比、前年比。■は2桁増益予想を示す。予想はリフィニティブI/B/E/S。
（出所）2020年5月26日付リフィニティブの資料を基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ここもチェック! 2020年5月18日 米国株式市場～市場平均を上回るセクターの共通点 2020年5月11日 米雇用統計、失業率は14%、雇用者数は2050万人減

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。